WAP571での設定のダウンロード/バックアップ

目的

バックアップ設定ファイルは、設定が意図せず変更された場合に、ネットワーク管理者がアクセスポイントを古い設定に復元するのに役立ちます。また、デバイスが誤ってリセットされたり、「フリーズ」状態になった場合にも非常に便利です。

このドキュメントの目的は、WAP571アクセスポイント(AP)でバックアップ設定ファイルを安全にダウンロードして復元する方法を説明することです。 ダウンロードとバックアップは、TFTPまたはHTTP/HTTPを使用して実行できます。

次の記事は4つのセクションに分かれています。次の4つのリンクのいずれかをクリックして、記事の目的のセクションにジャンプします。

- TFTPによるコンフィギュレーションファイルのダウンロード
- TFTPによるコンフィギュレーションファイルのバックアップ
- HTTP/HTTPSによるコンフィギュレーションファイルのダウンロード
- HTTP/HTTPSによるバックアップ設定ファイル

該当するデバイス

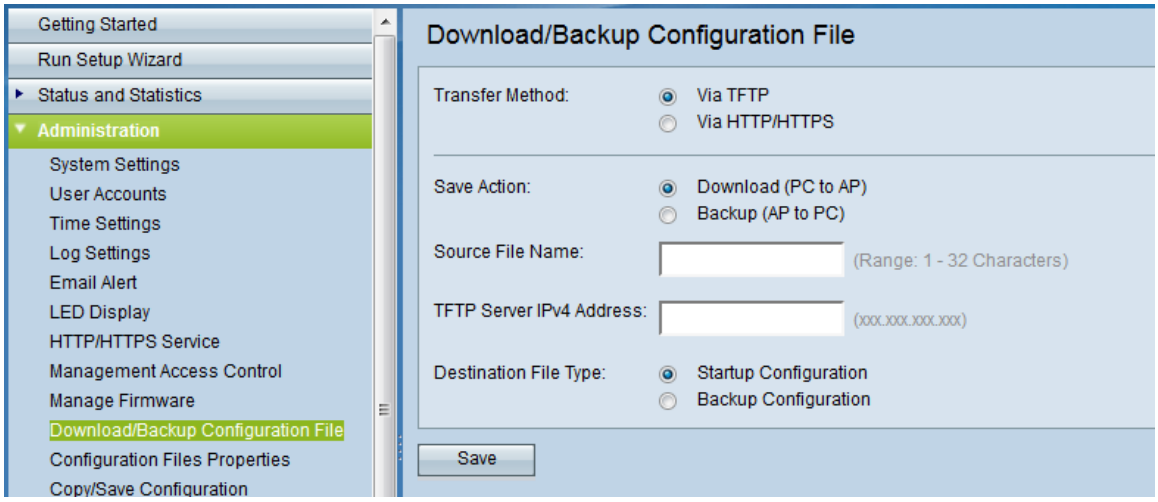
- WAP571

[Software Version]

- v1.0.0.14

設定ファイルのダウンロード/バックアップ

ステップ1：アクセスポイント設定ユーティリティにログインし、**[Administration] > [Download/Backup Configuration File]を選択します。**[Download/Backup Configuration File]ページが開きます。



- 転送方式：コンフィギュレーションファイルがTFTPサーバ経由で管理されているか、HTTP/HTTPS経由で管理されているかを示します。

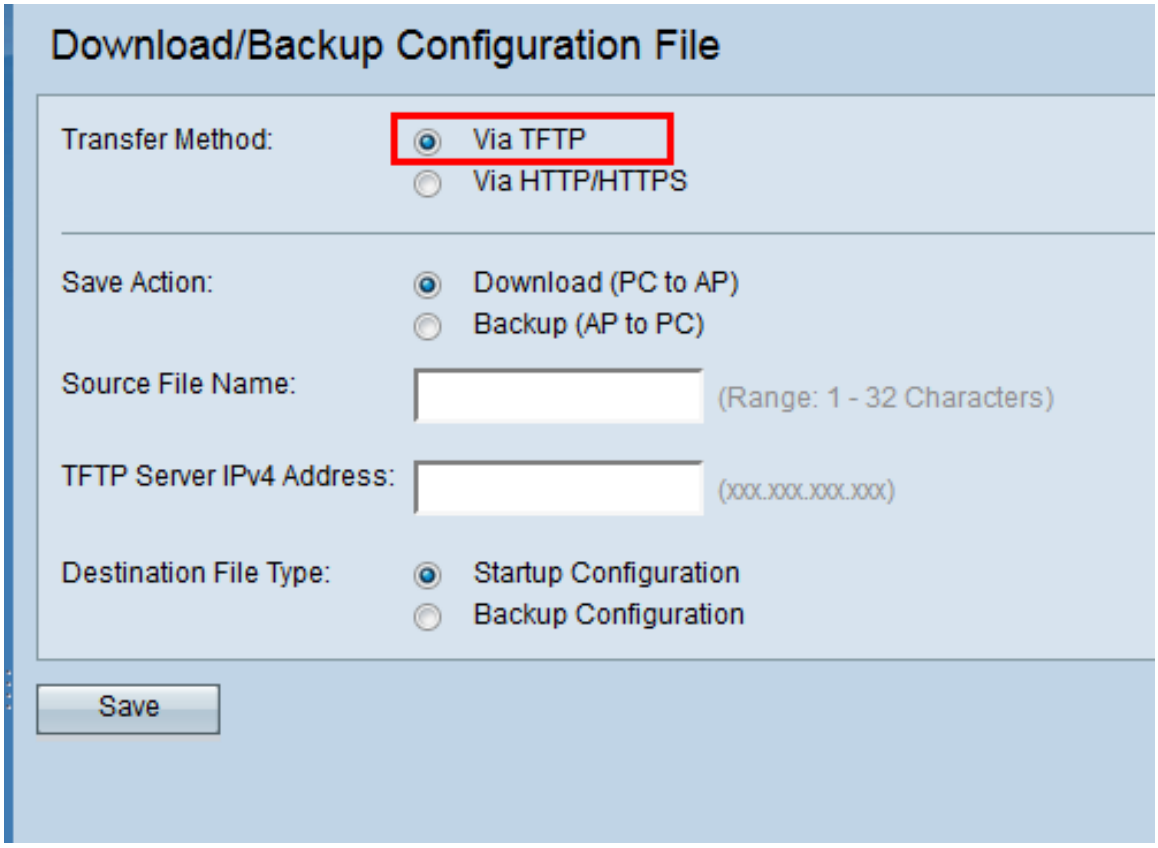
- [Save Action]：コンフィギュレーションファイルをダウンロードするか、バックアップするかを選択します。

TFTPによるコンフィギュレーションファイルのダウンロード

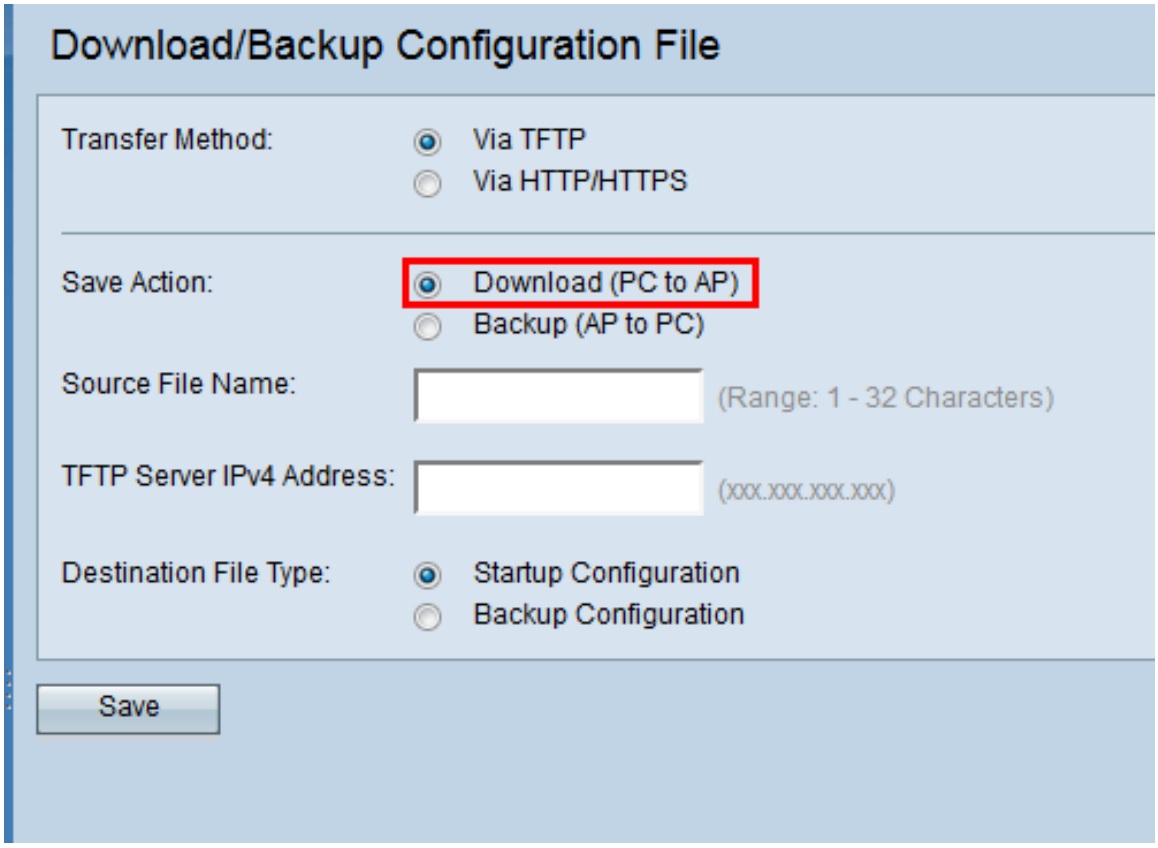
次に示す手順に従って、TFTP(Trivial File Transfer Protocol)経由でコンフィギュレーションファイルをダウンロードします。TFTPは、File Transfer Protocol（FTP；ファイル転送プロトコル）の簡略化された非セキュアバージョンです。 主にファームウェアのアップグレード/バックアップ、および企業ネットワーク間でのソフトウェアの配布に使用されます。TFTPにはサーバとクライアントの設定があります。WAPはTFTPクライアントとして機能します。

注：この作業を行うには、PCにTFTPサーバがインストールされている必要があります。最も一般的なTFTPサーバであるTFTPd32とTFTPd64はこちらからダウンロードできます。

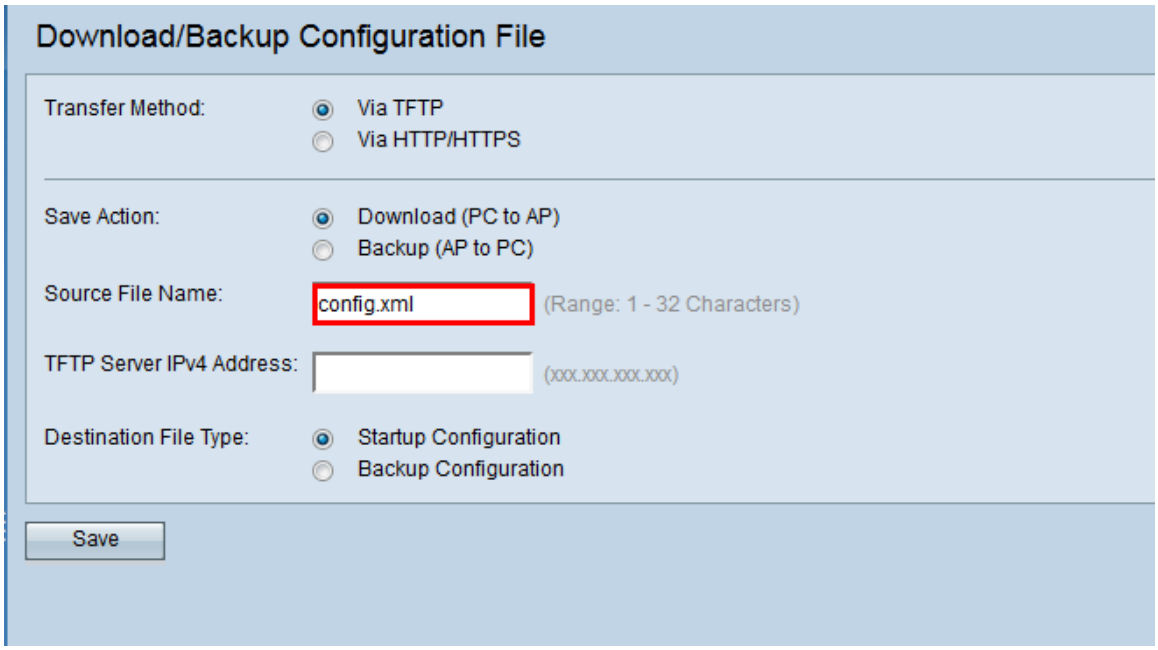
ステップ1:[Transfer Method（転送方法）]領域で、**[via TFTP]オプションボタンをク**リックして、TFTP経由でコンフィギュレーションファイルを転送します。



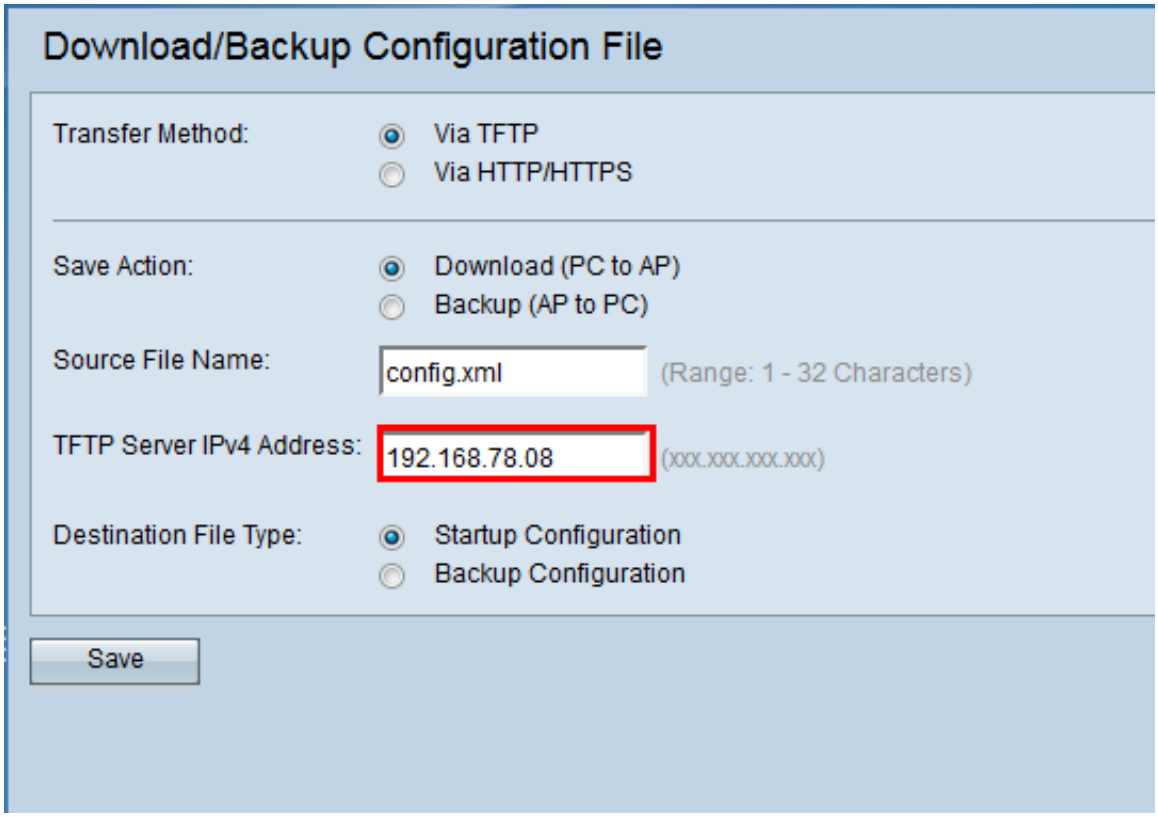
ステップ2:[Save Action]領域で、**[Download (PC to AP)]オプションボタンをクリック**し、PCからアクセスポイントにコンフィギュレーションファイルをダウンロードします。



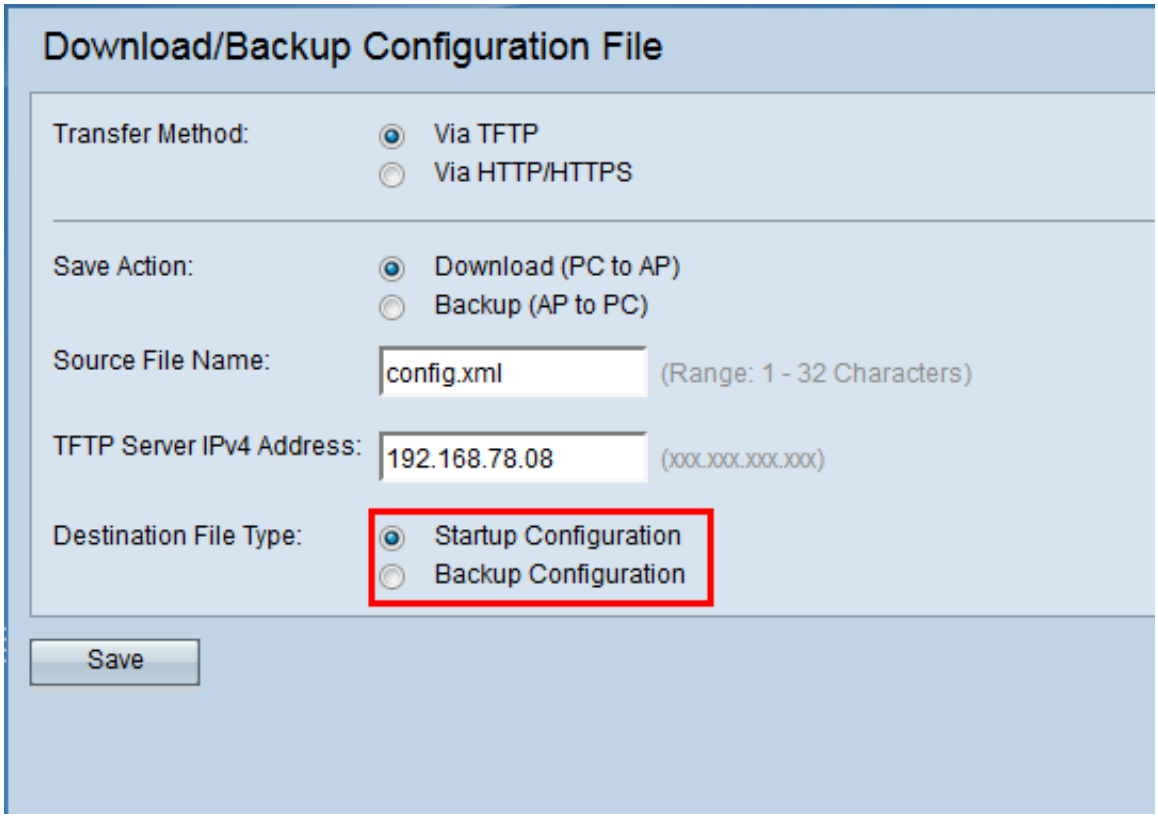
ステップ3:PCからアクセスポイントにダウンロードするファイルの名前を[Source File Name]フィールドに入力します。ファイルの拡張子は.xmlである必要があります。



ステップ4:[TFTP Server IPv4 Address]フィールドにTFTPサーバのIPアドレスを入力します。



ステップ5:[Destination File Type]領域で、対象のファイルタイプの[**Startup Configuration**]または[**Backup Configuration**]オプションボタンをクリックします。

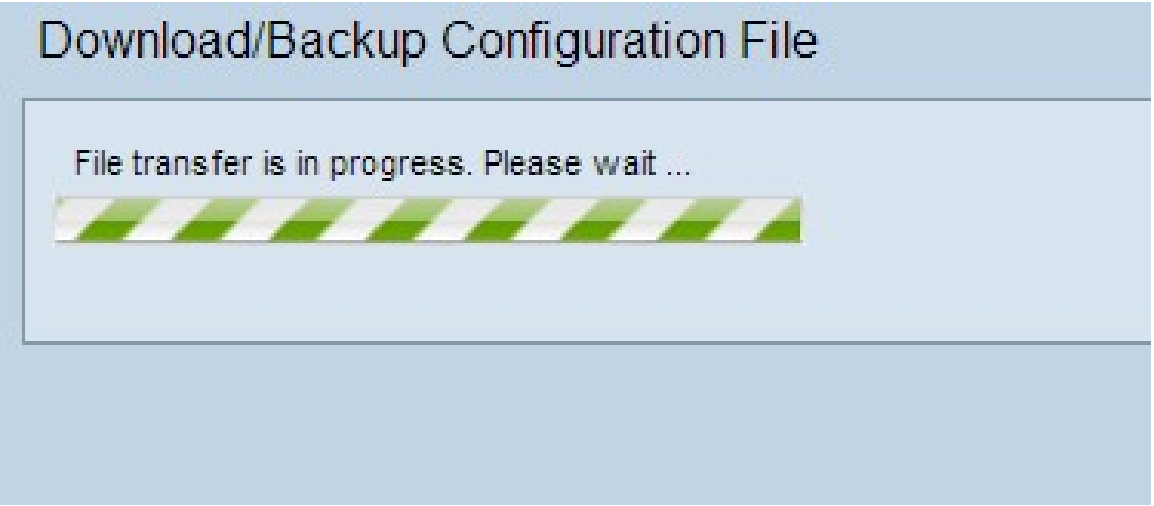


注：スタートアップコンフィギュレーションとしてファイルを保存するには、[スタートアップコンフィギュレーション]を選択します。バックアップ設定としてファイルを保存する場合は、[バックアップ設定]を選択します。

ステップ6:[Save]をクリ**ックします**。

ファイル転送の進行状況バーが表示され、TFTP経由でコンフィギュレーションファイルを

正常にダウンロードできます。

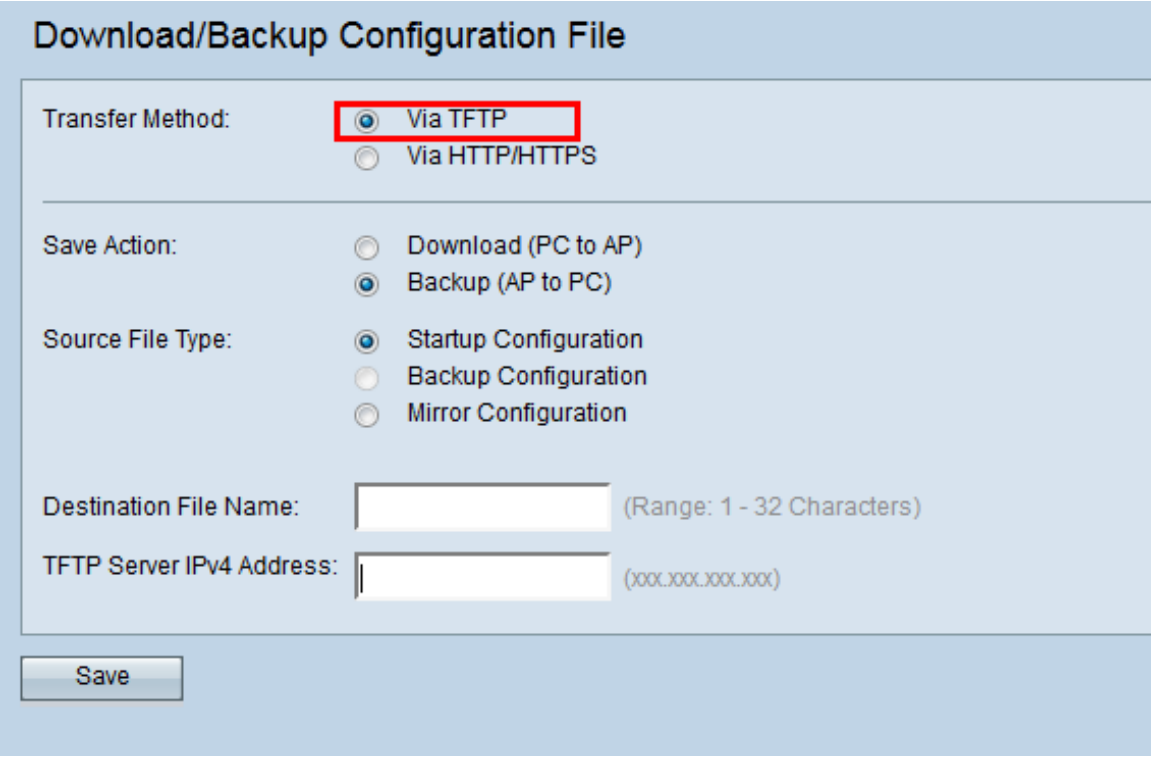


TFTPによるコンフィギュレーションファイルのバックアップ

次に示す手順に従って、TFTP経由でコンフィギュレーションファイルをダウンロードします。Trivial File Transfer Protocol（TFTP；トリビアルファイル転送プロトコル）は、File Transfer Protocol（FTP；ファイル転送プロトコル）の簡略化された非セキュアバージョンです。 主にファームウェアのアップグレード/バックアップ、および企業ネットワーク間でのソフトウェアの配布に使用されます。TFTPにはサーバとクライアントの設定があります。WAPはTFTPクライアントとして機能します。

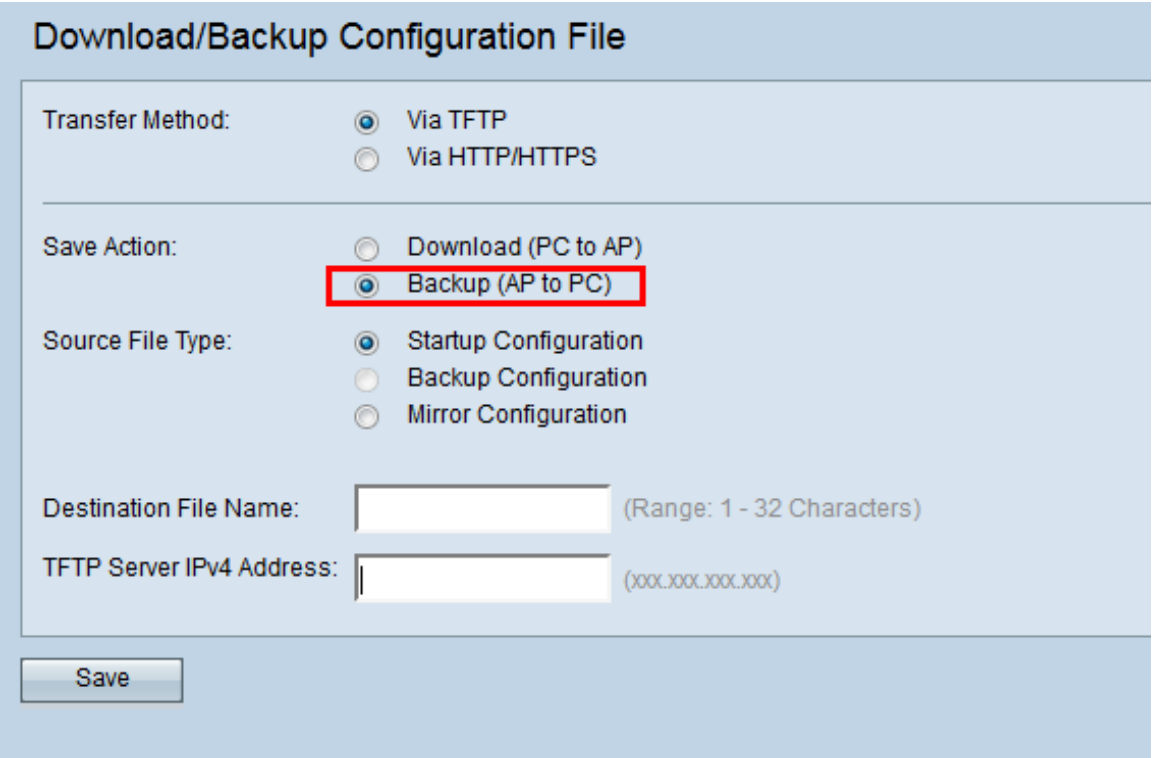
注：この作業を行うには、PCにTFTPサーバがインストールされている必要があります。最も一般的なTFTPサーバであるTFTPd32またはTFTPd64はこちらからダウンロードできます。

ステップ1:[**Via TFTP**]オプションボタンをク**リック**し、TFTP経由でコンフィギュレーションファイルを転送します。

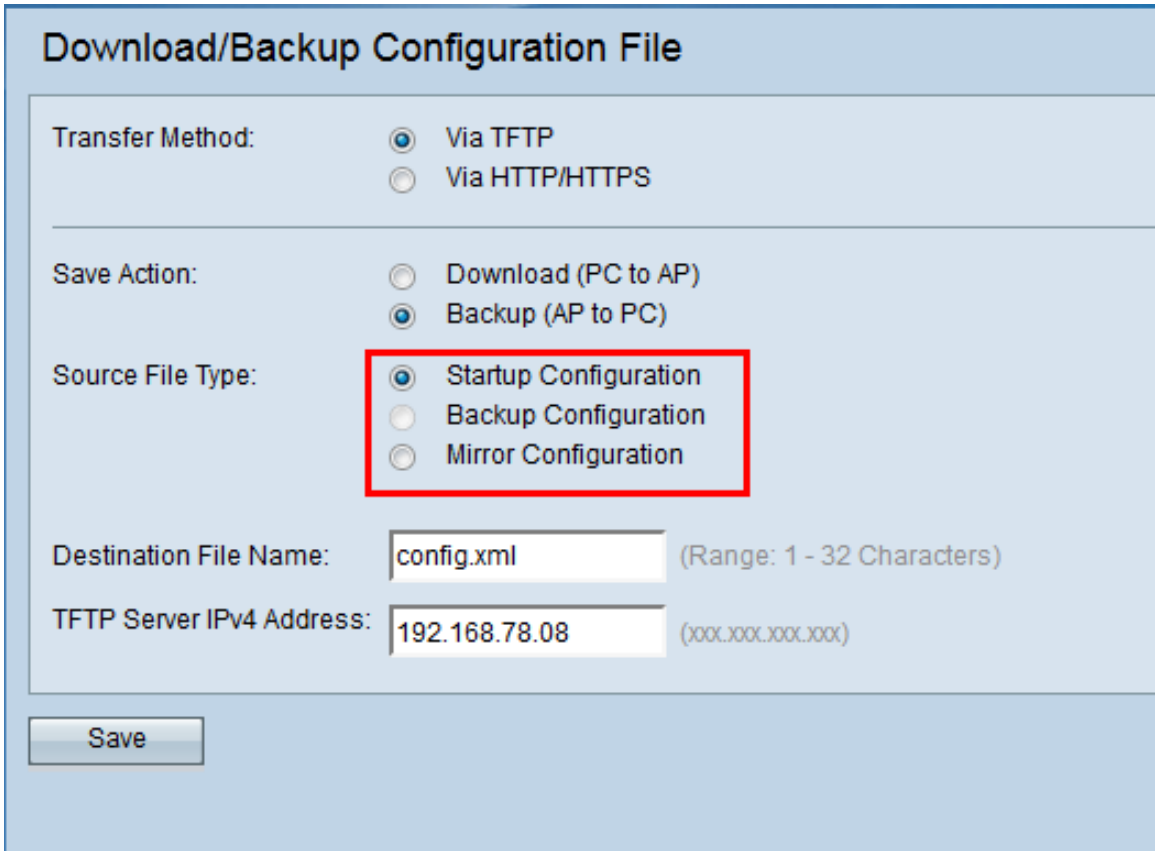


ステップ2:[Backup (**AP to PC)]オプションボタンをクリック**し、アクセスポイントから

PCにコンフィギュレーションファイルをバックアップします。

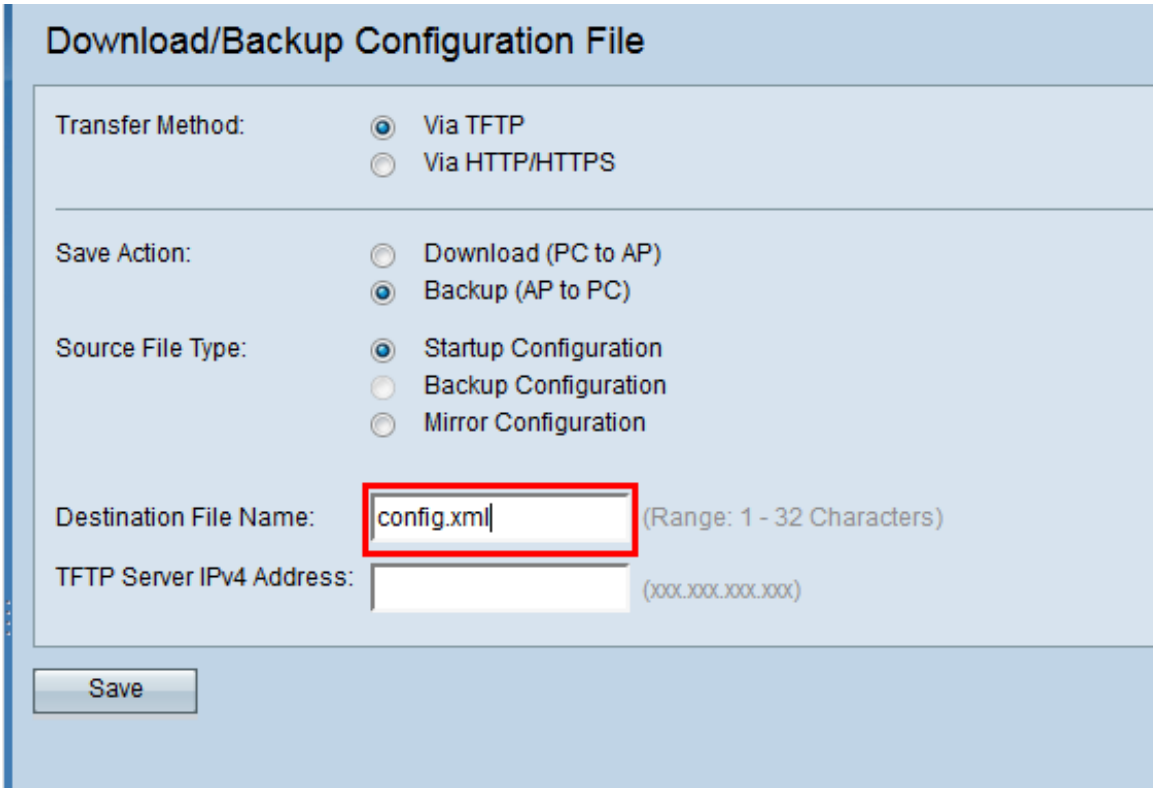


ステップ3：バックアップするファイルを選択するには、*[Source File Type]*オプションボタンのいずれかをクリックします。使用可能な3つのソースファイルのタイプは、[スタートアップコンフィギュレーション(Startup Configuration)]、[バックアップコンフィギュレーション(Backup Configuration)]、および[ミラーコンフィギュレーション(Mirror Configuration)]です。

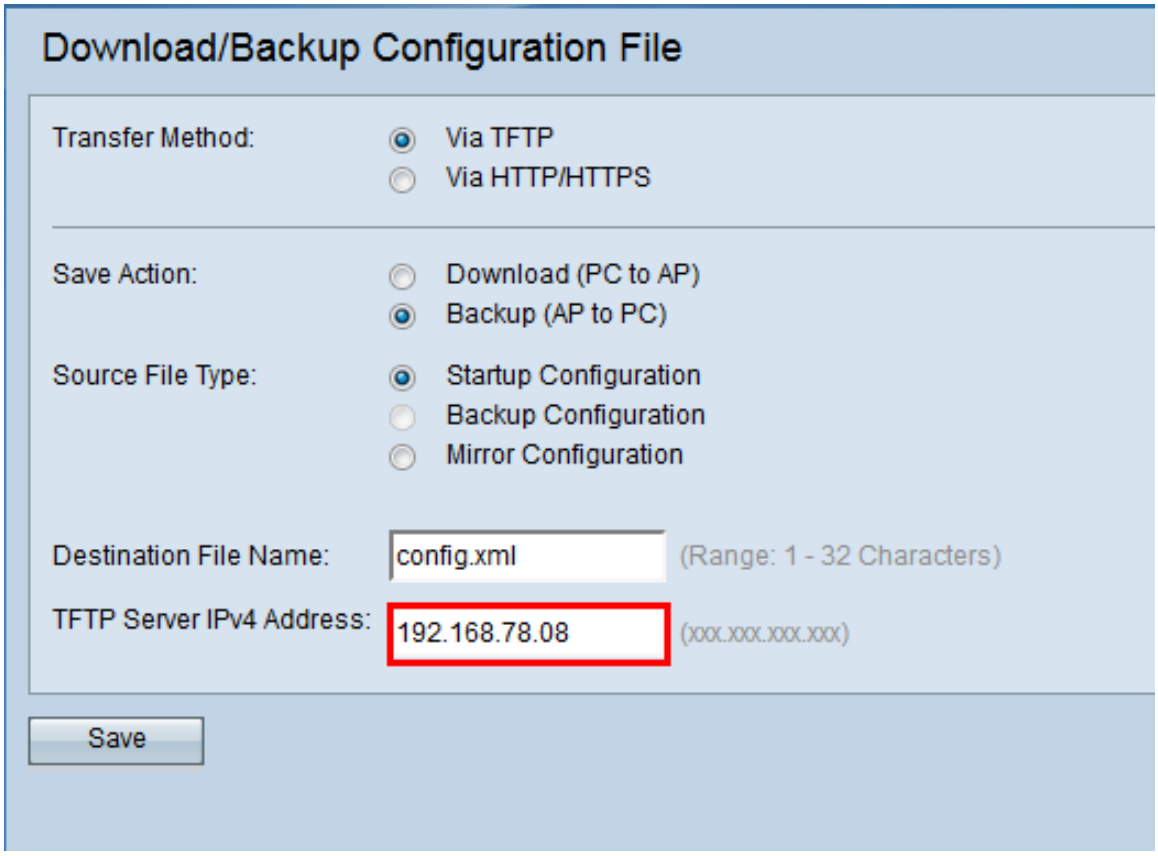


ステップ4:[Destination File Name]フィールドに宛先ファイル名を入力します。拡張子に.xmlを持つ任意の名前に設定できます。設定ファイルは、PC上の指定された場所にこの名

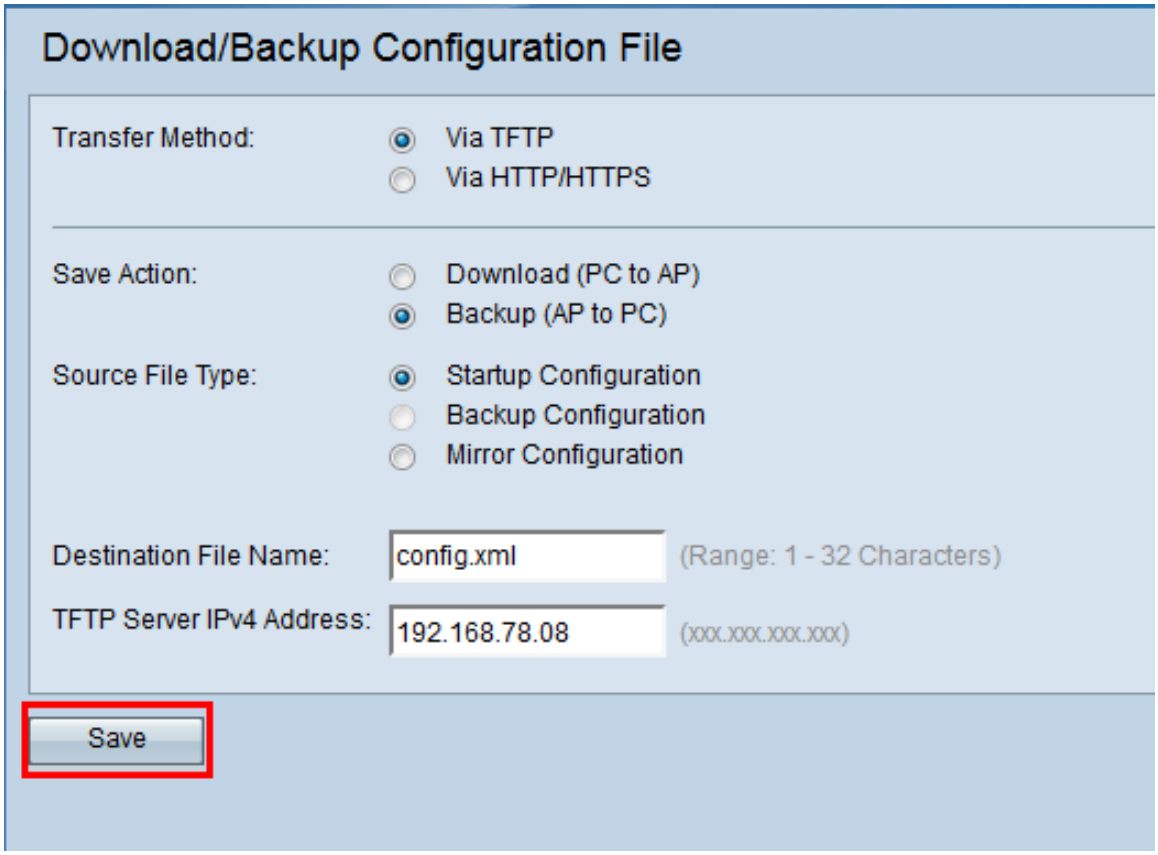
前で保存されます。



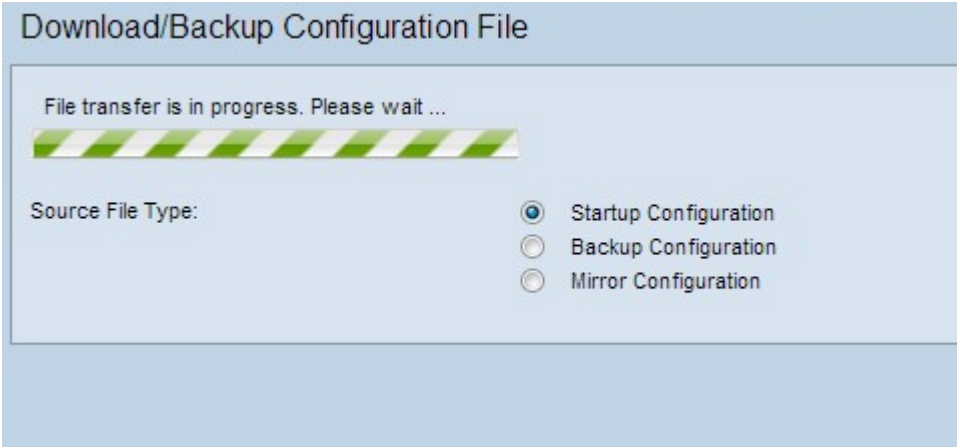
ステップ5:[TFTP Server IPv4 Address]フィールドにTFTPサーバのIPアドレスを入力します。



ステップ6:[Save]をクリックして設定ファイルをPCに保存します。



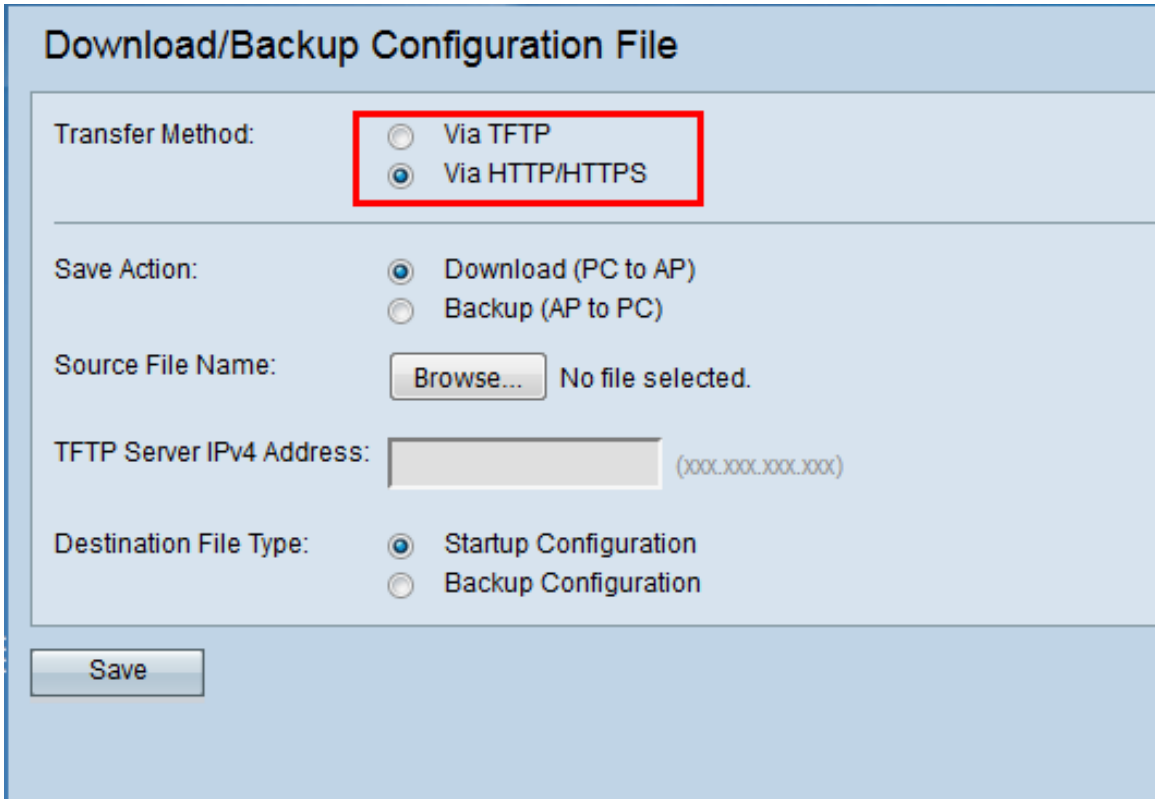
ファイル転送の進行状況バーが表示されます。



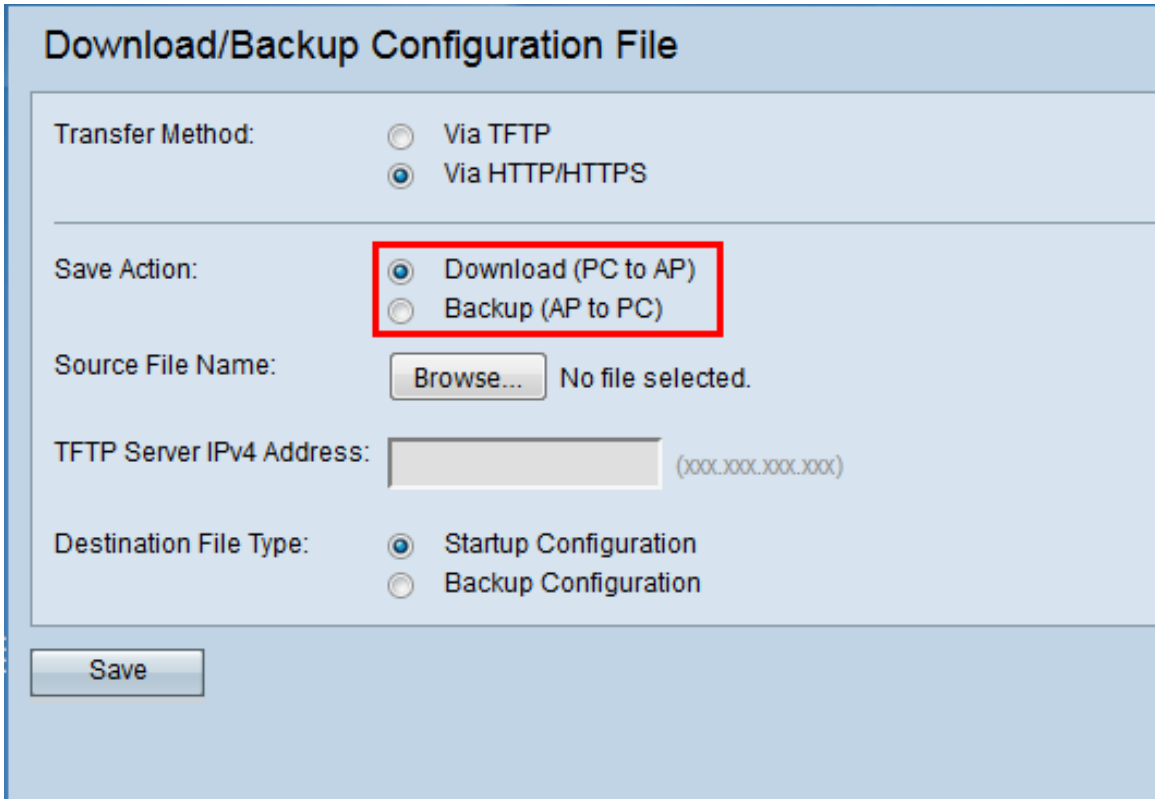
HTTP/HTTPSによるコンフィギュレーションファイルのダウンロード

次の手順に従って、HTTP/HTTPS経由でコンフィギュレーションファイルをダウンロードします。HTTP/HTTPSプロトコルを使用して、Webブラウザからファイルをダウンロードまたはバックアップできます。

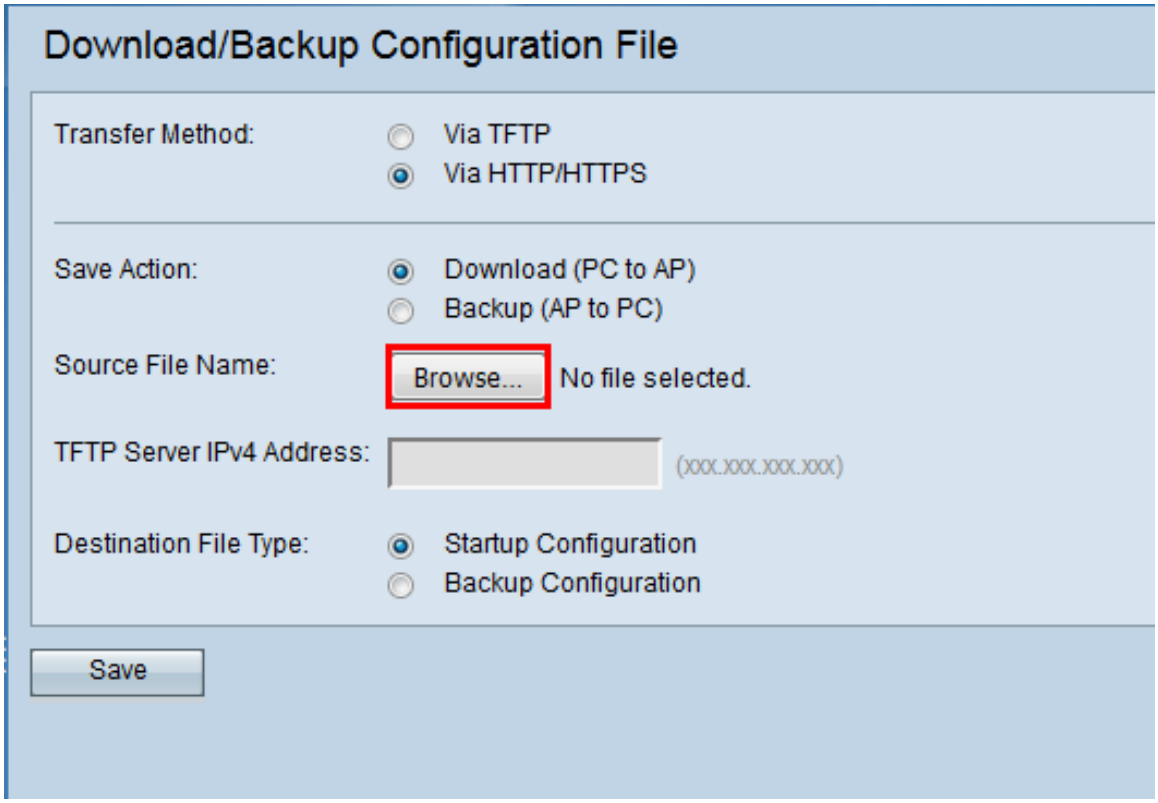
ステップ1:[**HTTP/HTTPS経由**]をクリックし、**HTTP**/HTTPS経由で構成ファイルを転送します。



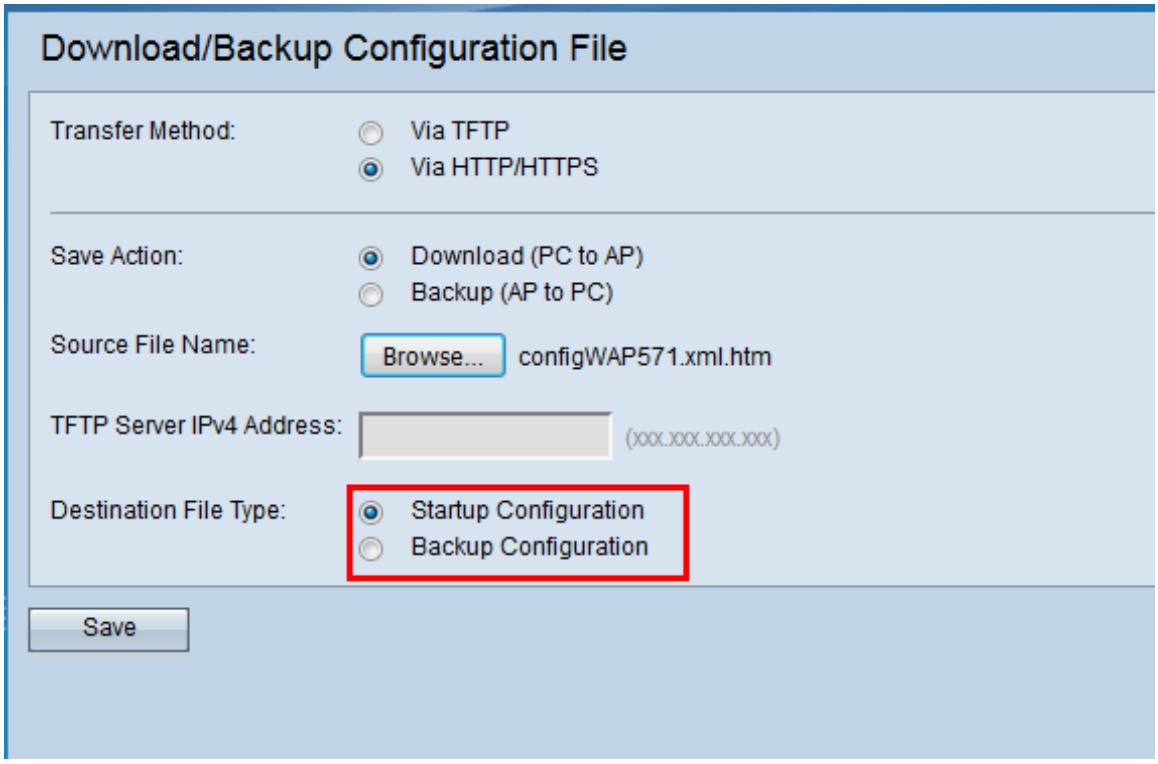
ステップ2:[**Download (PC to AP)**]**オプションボタンをクリック**し、PCからアクセスポイントにコンフィギュレーションファイルをダウンロードします。



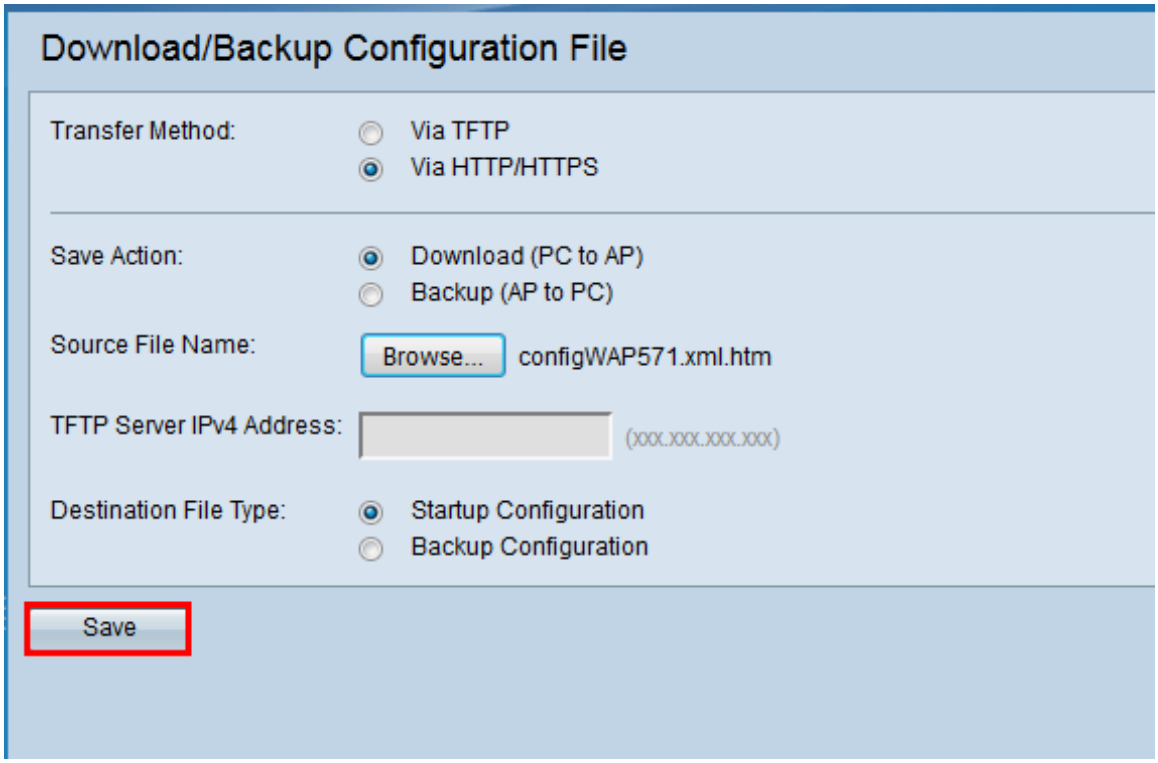
ステップ3:[**Browse**]をクリックし、PCからソースファイルを見つけて選択します。選択したファイルのファイル名がボタンの横に表示されます。



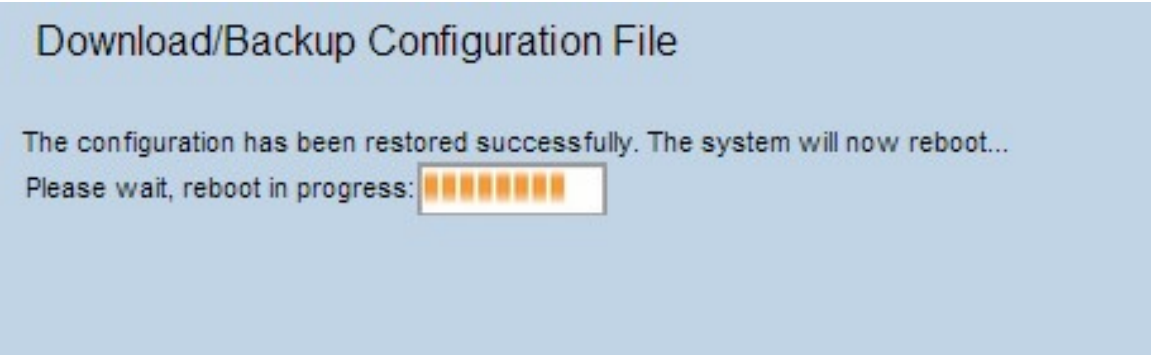
ステップ4:[Startup Configuration] または[Backup Configuration]オプションボタンをクリックし、バックアップ設定に置き換えるデバイスのコンフィギュレーションファイルを選択します。



ステップ5:[Save]をクリックします。



ローディングバーが表示され、デバイスがリブートし、目的のコンフィギュレーションファイルで更新されます。

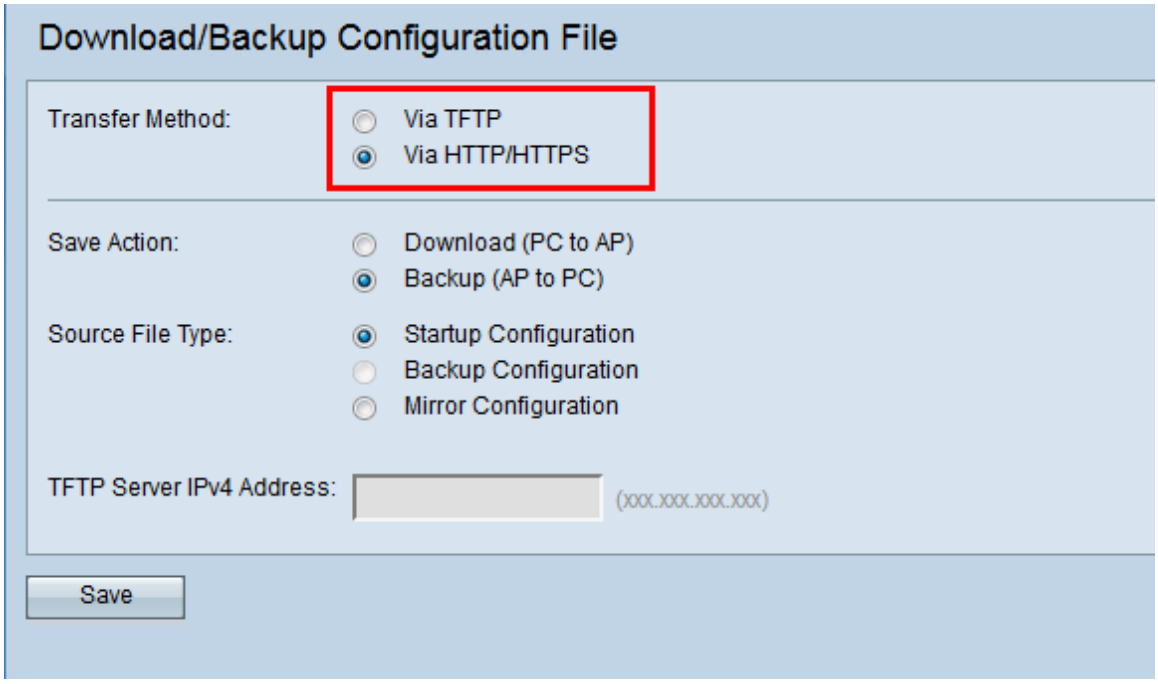


注意：設定が復元されると、デバイスはリブートし、通常の動作を再開します。それまでは、アクセスポイントを更新しないでください。アクセスポイント上のクライアントは、リブート中にAPへの接続を失います。

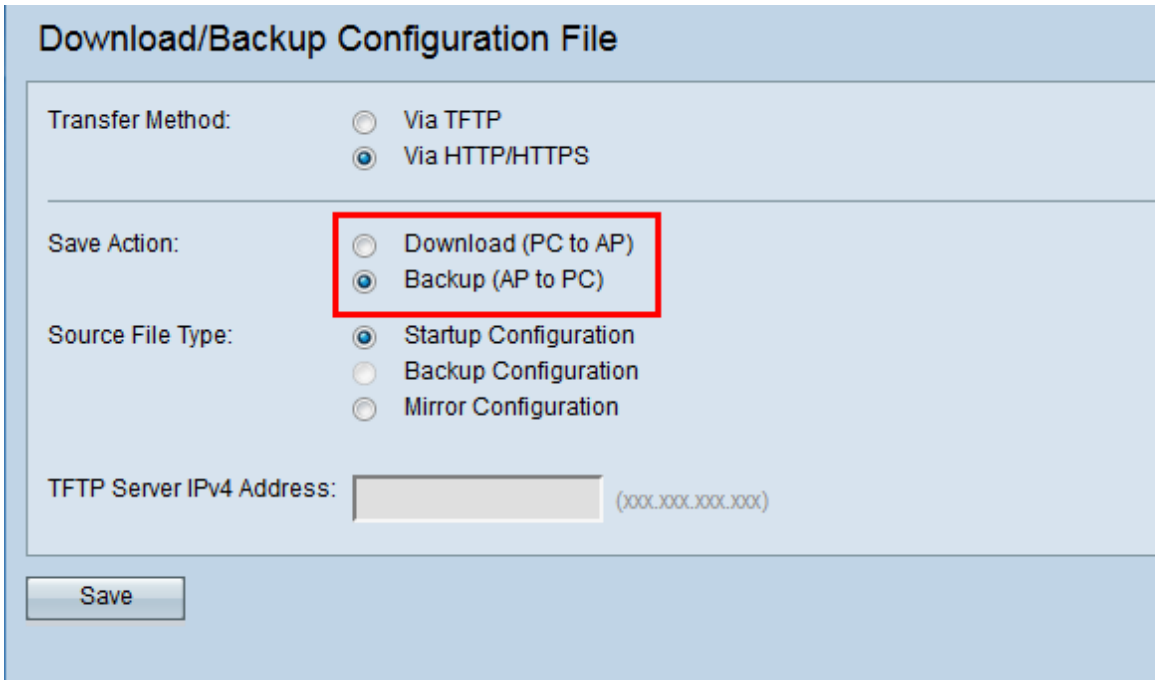
HTTP/HTTPSによるバックアップ設定ファイル

次の手順に従って、HTTP/HTTPS経由でコンフィギュレーションファイルをバックアップします。HTTP/HTTPSプロトコルを使用して、Webブラウザからファイルをダウンロードまたはバックアップできます。

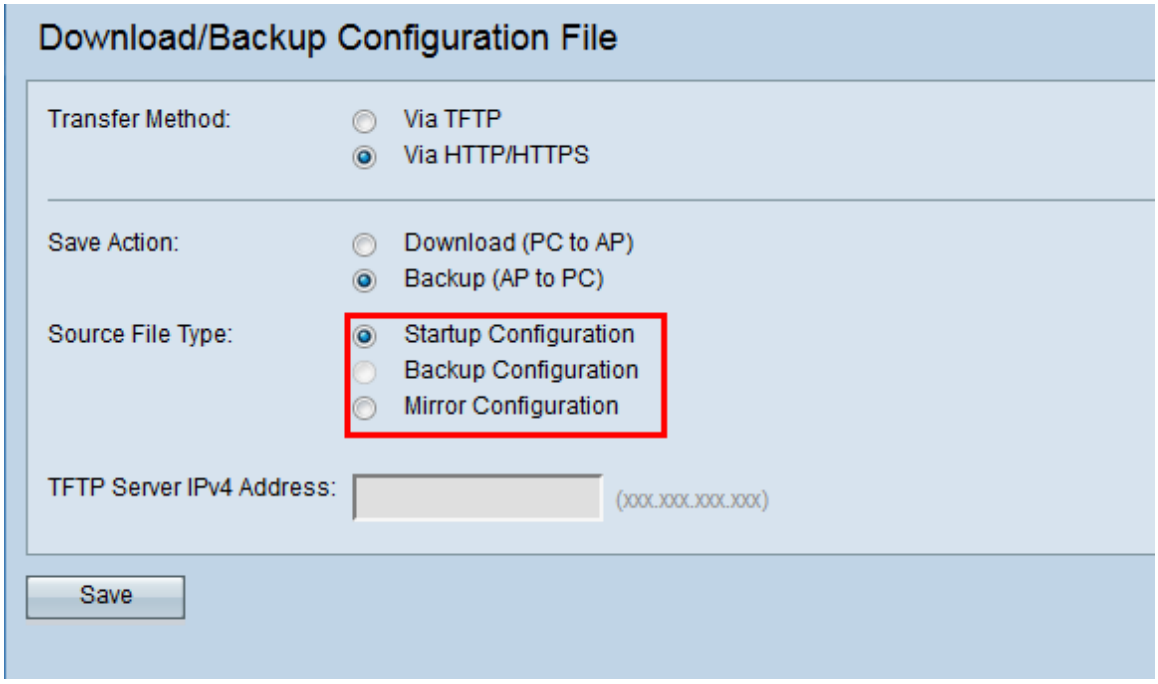
ステップ1:[Via HTTP/**HTTPS]ラジオボタンをク**リックし、HTTP/HTTP経由でコンフィギュレーションファイルを転送します。



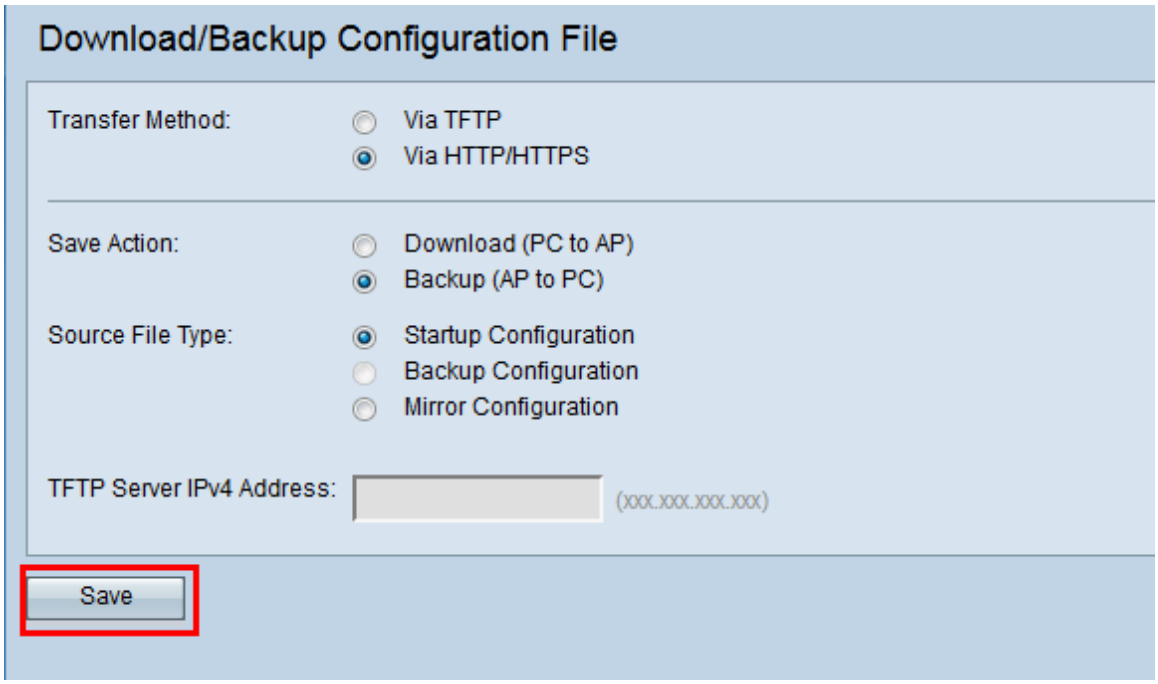
ステップ2:[Backup (**AP to PC)]オプションボタンをクリック**し、アクセスポイントからPCにコンフィギュレーションファイルをバックアップします。



ステップ3：バックアップする必要があるフ**ァイルの[Source File Type]**オプションボタンをクリックします。使用可能な3つのソースファイルのタイプは、[スタートアップコンフィギュレーション(Startup Configuration)]、[バックアップコンフィギュレーション(Backup Configuration)]、および[ミラーコンフィギュレーション(Mirror Configuration)]です。



ステップ4:[Save]をクリックして設定ファイルをPCに保存します。ファイルは、PCのデフォルトのダウンロードフォルダにダウンロードされます。



結論

このツールを使用すると、APコンフィギュレーションファイルに対して複数の操作を実行できます。TFTPまたはHTTP/HTTPSを使用して、ローカルコンピュータとAPの間でファイルを前後に移動できます。これにより、必要に応じてバックアップを作成および復元できます。